

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	i BLENDびいす (児童発達支援)	公表日	年 月 日
------	---------------------	-----	-------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	5	0	利用定数に対して十分な広さを確保している。	スペースの効果的な利用について検討し、改善しながらの運営を図る。
	2	5	0	利用定数に応じた、職員配置をしている。	適正配置の維持に努めていく。
	3	5	0	生活空間に必要なもの以外は配置せず、道具などを使用する際に出すなどして、清潔で安全な空間の確保に努めている。	今後も継続して環境上の配慮に努めていく。
	4	5	0	常に清潔感、児童が遊びやすい環境を提供できている。	環境の維持に努めていく。
	5	3	2	スペース不足、個別で落ち着ける場所が常設できていない時もある。区切っても音がある。	パーテーション利用等により、対応している。
業務改善	6	5	0	全職員が情報を共有して対応している。	職員の連携の維持に努めていく。
	7	5	0	年1回の評価を実施。(今回が1回目)	保護者の移行等を評価表で確認し、業務の改善につなげて行く。
	8	5	0	その日その日にあった出来事を、利用者が帰ってからの時間や朝礼で共有しすぐに実施している。	業務に関する意見のほか、職員の処遇等に関する意見にも対応する体制を構築する。
	9	4	1	本年は未実施。	コンサルティング会社の業務点検、業務指導等について企画中。
	10	5	0	グループ法人内で各種研修を実施しているほか、外部研修の参加支援等を行っている。	職員の要望等にも対応した研修計画を実施して、効果的な研修を計画していく。
適切な支援の提	11	5	0	契約時、更新時等に保護者に対して支援プログラムを説明して理解を得ている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	12	5	0	適切な計画を作成している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	13	5	0	職員間で意見交換した上で、児発管が支援計画を作成している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	14	5	0	職員間で共有を図っているほか、児童ごとに支援計画をファイリングし確認できるようにしている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	15	5	0		
	16	5	0	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	
	17	5	0	職員が一体となり立案している。	検討を加えながら、継続して実施していく。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	計画を作成する際に、プログラムが固定しないように配慮している。他事業所のプログラムについても研究し、更新を図っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別活動と集団活動を融合させた支援計画を作成し、計画に基づいた支援を行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	適正に実施している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援終了後に職員間で情報を共有している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児童発達支援管理責任者がこどもの状況を理解した上で会議等に参加している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	整えている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	保育所等と情報共有を図り対応している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	相互理解を図っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	0	児童発達支援センターと連携を図り対応している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	3		現在まで交流の機会はないが、今後関連法人施設や地域の子供園等と連携した交流を実施予定。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	送迎時に情報交換を実施するほか、ラインワークスで情報を共有している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時、更新時等に丁寧な説明を行い、理解を得ている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	家族の希望、意見を反映し、十分に検討した上で支援計画を作成している。	検討を加えながら、継続して実施していく。

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	適切に実施している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	1	適切な対応を心掛けている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	対応している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	情報を随時発信している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	法人で個人情報の取り扱いに関する規定を定め、職員には誓約書を提出させるなどし、個人情報保護の徹底を図っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	配慮している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	地域との連携を図り行事等を検討しているが、現在のところ未実施である。	地域との連携を密にし、交流の機会をつくり、地域からの理解を得られる活動を行っていく。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各種マニュアルを整備、検討を加えている。定期的に訓練を実施している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	確認している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	保護者から医師の指示書を確認させられ、適切に対応している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	HP、閲覧ファイル等で家族に周知している。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	適切に行っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	指針やマニュアルを整備、都度研修等を行い虐待防止の徹底を図っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	指針やマニュアルを整備、都度研修等を行い身体拘束の防止、必要な措置の周知に徹底を図っている。	検討を加えながら、継続して実施していく。	